

2024年度日本数学会賞建部賢弘賞受賞者の横顔

2024年度日本数学会秋季総合分科会にて、2024年度日本数学会賞建部賢弘賞が、特別賞4名、奨励賞6名に贈られました。

受賞者については、『数学通信』第29巻3号の会報195でお知らせいたしました。建部賢弘賞は1999年度より特別賞、奨励賞の2部門となりました。受賞者の方々の紹介として、ご本人からプロフィールを数行書いて頂き、写真と共に掲載しています。

(五十音順、敬称略、所属は受賞時点のものです。)

特別賞

石橋典 (東北大理助教)

業績の題目：クラスター代数に拠るタイヒミュラー理論

クラスター代数と高階 Teichmüller 理論、それらの量子化について研究してきました。この度は名誉ある賞をいただき、大変光栄です。大学院の指導教員である河澄響矢先生をはじめ、共同研究者の皆様、これまで支えてくれた家族、日頃よりお世話になっている全ての方々に、この場をお借りして感謝を申し上げます。

成玄隆恭 (阪大理准教授)

業績の題目：非線形分散型方程式の解の大域ダイナミクスの研究

私は非線形分散型方程式の解の大域挙動に興味を持ち、研究を行っております。この度は名誉ある賞をいただき、大変光栄に存じます。今回の受賞は、ひとえに皆様の日頃からのご支援のおかげであると感じております。この場をお借りして、ご指導いただきました先生方をはじめ、支えてくださった皆様に深く感謝申し上げます。

平野雄貴 (東京農工大工講師)

業績の題目：接続層の導来圏と関連する三角圏の研究

導来因子化圏や非可換クレパント解消の導来圏などの、接続層の導来圏に関連する三角圏を研究しています。多くの先生方や共同研究者に恵まれ、この度、名誉ある賞をいただき、大変光栄に存じます。この場をお借りして、これまでお世話になった皆様に深く感謝申し上げます。この受賞を励みにより一層精進して参ります。

Stefan Junk (学習院大理助教)

業績の題目：ランダム媒質中の高分子模型の研究

向きづけられた高分子模型は統計力学のモデルであり、ガウス過程や安定過程以外の新しい普遍性クラスに属すると予測されています。私は、空間次元 $d \geq 3$ での相転移点付近の振る舞いや、KPZ 方程式などの確率偏微分方程式との関連を研究しています。今回の受賞を大変光栄に思っております。この場をお借りして、私を支えてくださった皆様に深く感謝申し上げます。

奨励賞

石本宙（阪公大数学研特別研究員（学振 PD））

業績の題目：メタプレクティック群の保型形式と志村型対応

このような素晴らしい賞を賜り恐悦至極に存じます。私は保型形式及び保型表現の分野において研究に取り組んでまいりました。今後は賞の名に恥じぬよう一層精進していく所存でございます。この場をお借りして、ご指導いただきました先生や同僚の皆様、そして優しく応援してくれた家族に深く感謝申し上げます。

清水良輔（早大理工次席研究員（研究院講師）・学振 PD）

業績の題目：擬等角幾何を通じた距離空間上のソボレフ空間の研究

この度は名誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。これまで擬等角幾何学の立場から、距離空間、特にフラクタル上の解析学の研究を進めてまいりました。今回の受賞を励みに、より一層研究に精進してまいります。この場をお借りして、これまで指導して下さった先生方、お世話になっている皆様に感謝申し上げます。

辻寛（埼玉大理工学振 PD）

業績の題目：凸幾何学に現れる幾何学的・解析的不等式

私はこれまでに凸幾何学に現れる関数不等式の研究を行ってきました。この度はこのような名誉のある賞をいただき大変光栄に存じます。この栄誉は、私一人の力ではなく、周囲の皆様のご支援のおかげであると深く感謝しております。この場を借りまして、これまでにお世話になった家族、先生方、そして友人の皆様に心より感謝申し上げます。

服部真史（京大理学振 PD）

業績の題目：K 安定性判定理論の拡張と Calabi-Yau ファイバー空間の K-モジュライ空間の構成

この度はこのような栄誉ある賞を拝受して身に余る光栄です。私は、K 安定性の判定法の拡張と Calabi-Yau ファイバー空間の K-モジュライ空間の構成について研究してまいりました。この場をお借りして、日頃ご指導くださっている先生方、支えてくださっている方々に御礼申し上げます。これからもますます研究に邁進していく所存です。

埴原紀宏（九大数理助教）

業績の題目：Calabi-Yau 三角圏の森田型定理と Cohen-Macaulay 表現論

この度は栄誉ある賞をいただき大変光栄に思います。いつもお世話になっている先生方、支えてくださる皆様に感謝申し上げます。箆や可換環といった環の表現論を研究していますが、数学的構造を具体的にも抽象的にも理解できるのはとても面白いです。今後も研究を深めるべく励んでまいります。

宮川明裕（カリフォルニア大サンディエゴ校海外特別研究員）

業績の題目：自由確率論における q -変形と有理関数の解析

この度は名誉ある賞を賜り光栄に存じます。私は自由積から生じる作用素達の確率論的な性質を調べる自由確率論という分野で、特殊なフォック空間に作用する作用素の有理性や分布の正則性に関する研究をしてきました。ご指導いただきました **Benoit Collins** 先生をはじめ、お世話になった方々に深く感謝申し上げます。